

議第81号

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算（第2号）

第1条 令和4年度下呂市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和4年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		支	出	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	水道事業費用	1,253,792千円	278千円	1,254,070千円
第1項	営業費用	1,167,414千円	278千円	1,167,692千円

第3条 予算第4条本文括弧書き中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額80,602千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金60,724千円及び消費税資本的収支調整額19,878千円で補てんするものとする。」を、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額101,714千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金79,827千円及び消費税資本的収支調整額21,887千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		収	入	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	資本的収入	497,690千円	1,000千円	498,690千円
第2項	負担金	8,372千円	1,000千円	9,372千円

(科 目)		支	出	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	資本的支出	578,292千円	22,112千円	600,404千円
第1項	建設改良費	213,353千円	22,112千円	235,465千円

令和4年9月1日提出

下呂市長 山内 登

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,253,792	278	1,254,070	
	1. 営業費用		1,167,414	278	1,167,692	
		3. 総 係 費	192,337	278	192,615	

資本の収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の収入			497,690	1,000	498,690	
	2. 負担金		8,372	1,000	9,372	
		1. 負 担 金	8,372	1,000	9,372	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の支出			578,292	22,112	600,404	
	1. 建設改良費		213,353	22,112	235,465	
		1. 改 良 費	212,258	22,112	234,370	

令和4年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 349,141
減価償却費	581,247
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 106
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 382
長期前受金戻入額	△ 199,619
受取利息及び受取配当金	△ 532
支払利息	47,159
資産減耗費	640
未収金の増減額(△は増加)	5,939
未払金の増減額(△は減少)	13,960
小計	99,165
利息及び配当金の受取額	532
利息の支払額	△ 47,159
業務活動によるキャッシュ・フロー	52,538
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 214,076
工事負担金の受入による収入	9,343
分担金の受入による収入	3,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,933
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	164,100
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 364,939
他会計からの出資による収入	321,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,199
IV 資金増加(減少)額	
	△ 28,196
V 資金期首残高	
	932,479
VI 資金期末残高	
	904,283

令和4年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

単位:千円

	資産の部		
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地	576,193	506,336	
ロ 建物	△ 159,505	416,688	
ハ 構築物	12,043,958		
ニ 減価償却累計額	△ 3,477,445	8,566,513	
ホ 機械及び装置	2,336,894		
ヘ 減価償却累計額	△ 1,343,546	993,348	
ヘ 車両運搬具	5,656		
ヘ 減価償却累計額	△ 5,373	283	
ヘ 工具器具及び備品	51,714		
ヘ 減価償却累計額	△ 21,188	30,526	
ト 建設仮勘定		19,210	
有形固定資産合計		10,532,904	
(2)無形固定資産			
イ 電 話 加 入 権		41	
無形固定資産合計		41	
固定資産合計		10,532,945	
2. 流動資産			
(1)現金預金		904,283	
(2)未収金		41,199	
貸倒引当金		△ 3,145	
(3)貯 蔵 品		10,191	
(5)その他流動資産		5,000	
流動資産合計		957,528	
資産合計		11,490,473	

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債
 ｲ 建設改良費等の財源に
 充てるための企業債
 固定負債合計

2,744,382

2,744,382

4. 流動負債

(1) 企業債

ｲ 建設改良費等の財源に
 充てるための企業債

344,249

81,062

(2) 未払金
 (3) 引当金

ｲ 賞与引当金

4,628

ロ 法定福利引当金

901

(4) その他流動負債

5,000

流動負債合計

435,840

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

ｲ 国庫補助金

805,905

ロ 工事負担金

863,042

ハ 受贈財産評価額

893,530

ニ 県補助金

1,996,858

長期前受金合計

4,559,335

(2) 長期前受金収益化累計額

ｲ 国庫補助金

△ 321,518

ロ 工事負担金

△ 323,194

ハ 受贈財産評価額

△ 180,012

ニ 県補助金

△ 361,138

長期前受金収益化累計額合計

△ 1,185,862

繰延収益合計

3,373,473

負債合計

6,553,695

資本の部

6. 資本金
 7. 剰余金

(1) 資本金
 ｲ 受贈財産評価額

14,808

資本剰余金合計

14,808

(2) 利益剰余金

ｲ 減債積立金

80,686

ロ 建設改良積立金

52,561

ニ 当年度未処分利益剰余金

△ 1,266,585

利益剰余金合計

△ 1,133,338

剰余金合計

△ 1,118,530

資本金合計

4,936,778

負債資本合計

11,490,473

6,055,308

令和4年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

●重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.固定資産の減価償却の方法

- (1)有形固定資産
定額法を採用している。
なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。
建物 16～60年
構築物 5～60年
機械及び装置 6～20年
車両及び運搬具 4～5年
工具器具及び備品 5～15年

- (2)無形固定資産
定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3.引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2)退職給付引当金

岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3)賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,193,511千円である。

●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。
各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	201,139	382,174	583,313
営業費用	273,054	848,589	1,121,643
営業損益	△ 71,915	△ 466,415	△ 538,330
経常損益	△ 63,632	△ 285,509	△ 349,141
セグメント資産	3,338,291	8,152,182	11,490,473
セグメント負債	988,703	5,564,992	6,553,695
その他の項目			
他会計繰入金	-	321,038	321,038
減価償却費	130,027	451,220	581,247
特別損失	-	-	0
固定資産増加額	22,923	191,153	214,076

●その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,454千円を支給するため、賞与引当金4,948千円、法定福利費引当金963千円を取り崩す。

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収益的收入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	水 道 事 業 費 用		1,253,792 (46,025)	278 (24)	1,254,070 (46,049)			
	1.	営 業 費 用	1,167,414 (46,025)	278 (24)	1,167,692 (46,049)			
		3. 総 係 費	192,337 (10,839)	278 (24)	192,615 (10,863)	通 信 運 搬 費	278	電話料金 126 電話料金(簡易水道) 152 計 278

()内は仮払消費税

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	資本的収入		497,690 (409)	1,000 (0)	498,690 (409)			
	2.	負 担 金	8,372 (29)	1,000 (0)	9,372 (29)			
		1. 負 担 金	8,372 (29)	1,000 (0)	9,372 (29)	負 担 金	1,000	その他(不課税)簡易水道 1,000

()内は借受消費税

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	資本的支出		578,292 (19,380)	22,112 (2,009)	600,404 (21,389)			
	1.	建設改良費	213,353 (19,380)	22,112 (2,009)	235,465 (21,389)			
		1. 改 良 費	212,258 (19,295)	22,112 (2,009)	234,370 (21,304)	工 事 請 負 費	7,600	施設整備工事(簡易水道) 7,600
						委 託 料	14,512	調査業務委託料 14,512

()内は仮払消費税